

令和8年2月27日

令和7年度とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	北区立うめのきなかよしこども園
所在地	北区西が丘2-21-15

1. 活動のテーマ

<テーマ>

“ななめ”っておもしろい！～わくわく遊ぶ子どもを育てる～

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子供たちの興味関心、園の特色など)

本園は園舎・園庭が土手や豊かな木々に囲まれているという特徴があり、園児は起伏に富んだ環境に親しんできた。教師自身はその特徴、特性を深く理解しながら、幼児にとって身近な起伏のある園環境を生かして心を動かし探究する幼児の育成を目指したいと考え、上記のテーマを設定した。

2. 活動スケジュール

- ・年3回、講師を招いての園内研究保育、協議、指導案・事例検討
- ・小学校、保育園の先生方と合同の協議
- ・物理学の講師を招いた出前授業
- ・週1回程度、幼児が日々の遊びの中で“ななめ”の環境に関わっている姿の読み取り、共有

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・“ななめ”の特徴に気付いたり、環境を生かして遊んだりできるような素材(ドングリ、ビー玉、テープ芯などの転がりやすい物)や教材(タイヤが動く車の製作、コマなど)。
- ・ゴザや段ボール、マットなど園内の土手、築山、階段などで幼児が体を使って“ななめ”を体感できるような環境。
- ・段ボール板、積み木、ペーパー芯、といなど、幼児が自分たちで組み合わせながら斜面などの“ななめ”をつくることのできる幼児にとって身近な遊具や素材。
- ・音が鳴る物、ゴールになる物など、幼児なりに目的をもって探究するきっかけとなる素材。

4. 探究活動の実績

<活動の内容>

- ・幼児が自分で作った車(空き箱、竹ひご、ゴムタイヤなど)を、土手や逆上がりの補助板など、園内の様々な斜面で走らせる。「長く」「速く」走らせたいという思いから、車の大きさや重さ、走らせる斜面の質や角度などを変え、試したり比較したりする。
- ・ペーパー芯や積み木、プラスチック容器などの身近な素材や教材を使って自分でコースを作り、ドングリなどを転がして遊ぶ。コースの最後まで転がるように試行錯誤する中で、物の動き方の法則性に気づき、うまくいかないところは組み替えたり、うまくいったことを他の箇所にも活用したりする。
- ・テラスでコマを回すと一方向に進むことから、テラスが傾斜になっていることに気付いたことをきっかけに、傾斜にといを並べたり、障害物を置いたりしながら、どのようにコマが進むか予測したり、予想外の動きを楽しんだりする。

<活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- どの活動においても、教師が設定した環境や提示した教材に興味をもって関わり、「こうしたい」という思いや、「面白い」「不思議だな」という気持ちから、幼児なりに探究する姿が見られた。
- ・「こうするといいかな」「こうなるんじゃないかな」と、幼児なりにそれまでの経験から知っていることを基に予測を立て、うまくいくと喜ぶ姿が見られるとともに、うまくいかなくても予想外の動きを面白がり、「なんで!？」と不思議に思うことが次の探究につながっていた。
 - ・視覚的に分かりやすい活動が多く、自分と友達のしていることや、自分がしたことの変化を比較して違いに気付いたり、友達のしていたことを自分も取り入れてみたりするなど、一人でじっくり探究する姿と、互いに刺激を受けながら深め合う姿の両方が見られた。
 - ・幼児の気持ちに寄り添うとともに、教師自身も幼児と一緒に環境に関わる中で心が動くことが多くあり、教師も一緒に楽しみながら幼児が探究に向かう姿を支えていた。また、教師と一緒に楽しんでいる姿が、幼児がさらに環境に関わるきっかけにもなっていた。

<活動の様子>



5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- 幼児のしたいことを受け止め、実現するための手立てを提案するなどの援助をすることで、幼児が自分の興味関心に沿った探究活動に取り組む姿が見られた。探究活動を支えるためには、幼児の気持ちに寄り添った援助をすることが大切であると改めて分かった。また、幼児の気づきを言葉にして意識化させたり、周囲の幼児に知らせたりすることも、幼児の探究を支える援助になると分かった。
- 教師が環境をどう捉え意識するかによって、環境の生かし方や工夫の方向性も変わる。何をどのようにつ出すかなど、意図をもちつつ、教師自身がわくわく遊ぶことも幼児の興味関心を広げ、活動を深める援助になる。
- 大人から見るとうまくいかなかったと感じることも、幼児にとっては面白さがあるのだと知ることができた。うまくいくことだけでなく、予想外のことが起こることの面白さもわくわくする気持ちにつながり、思いを巡らせたり予測や試行錯誤したりするきっかけとなる。

以上